

ケース 5 やみくもさん 規準定めず路頭に迷う

Outcomeの
評価規準を作らず
突っ走る

チェンジ!!

メタ認知 =
超越した
高次の視点から
自分を眺めて
みる



あれも
これも……

とにかく
頑張ろう
何とかかなるさ

とりあえず
この文だけ
書いて
しまおう



計画も規準も
曖昧だから
かな～?

今は
何を
する
時期なんだっけ
???



私は……
だれ?ここは
どこ?…



メタ認知って
知ってる?

Outcomeの
評価規準を決める
プロジェクトの進行過程を
計画し記録する
自己管理スキルが成長した
というエビデンスを示す

ここが完全に
苦手だね
……

目標設定の
項目は
イイ感じ

メタニッチ?

形成的評価 +
ルーブリック
= メタ認知獲得

形成的評価
を通して
得意・不得意が
分かる……

どの段階が
抜けていたのかが
見えるなあ……

あのときに
あせて
方向を
見失ったのか～

自分の
居るところが
分かってなかった

必要なスキルは
……と……だな。

自分で
Outcomeの
ルーブリックを
つくれるようになった

グッド
ジョブ!!



何をされると
イライラする?

好きなこと
嫌いなことは?

何を
している
時が
楽しい?

どんなときに
自分を見失うのか?

私の考え方の
クセは?

混乱したら
どう対処したら
よいのか?

落ち着いた



前はここで
戸惑って
時間を浪費した

この行程は苦手だから
慌てないように準備して
……

そのためには
この段階で
これができていなくて
次に進めない

見えたぞ!!!

14 やみくもさんは、じっくり考えるのが苦手、とにかく頑張れば何とかなんと、無計画に課題をこなしていました。しかし、その労力の割には満足感が得られません。自分の得意・不得意もボンヤリしていて途方に暮れていました。ところが、ルーブ

15 リックの項目をきちんと振り返り、自分自身を客観視（メタ認知）できるようになると、焦ったり、慌てることがなくなり、作業工程の時間軸の中に自分を正確に置くこともできるようになり、ゴールを見据えて取り組めるようになりました。